



⑥S・Aさん=スタンダードクラスAさん、A・Cさん=アドバンストクラスCさんを意味しています。

*S・AさんからA・Cさんまで共通していることは、理科を除く4科目が伸びていることです(理科は前期に生物分野、後期に物理分野を学んでいます)。6人の素点の伸びの平均を教科ごとに見てみると、英語15.6点、数学13.5点、社会13.3点、国語9.5点、理科3.6点伸びています。S・Cさんのようにスタンダードであってもアドバンスト生徒と同等の成果をあげている生徒もいます。

S・Aさん（スタンダードクラスAさん）

1年生の時の授業はH先生の数学、Y先生の生物がとても分かりやすかったので、やる気をもって楽しく受けることができました。Y先生の声は、頭にずっと入ってきます。

1年生の勉強を振り返ってみると…最初の頃は、自分では勉強しているつもりだったけれど、やり方が分かっていなくて点につながっていなかったと思います。ノートをきれいに取っていたけれど、それだけでは理解したり、覚えたり出来ていませんでした。

勉強方法が少しずつ分かるようになってきて、「テスト2週間前から計画を立て、勉強する」ことを大切にしました。例えば英語は、普段の宿題の1日1Pノートで毎日勉強する習慣は付いているので、テスト前はテキストの問題に取り組み、倍の2Pほど書いていました。

英語の勉強は、英語が得意な母（卒業生）に見てもらう時もありました。母に聞いてもらいながら発音を意識して音読すると、単語をしっかり覚えることができました。

部活動と学習のバランスは、1年生の前期は少し難しかったです。最初は疲れてしまい、家での学習に集中できない時が多かったように思います。後期になると慣れて、部活と学習を両立できるようになった実感がありました。続けることで、少しずつバランスが取れるようになるのだと思います。テストごとに得点を伸ばすことができるようになり、自信が持てました。

A・C（アドバンストクラスのCさん）

1年生の途中で数学、理科（物理）、英語の点が少し落ち、自信をなくしてしまった時がありました。何とかしたいと思い、自分から積極的に先生のところに行って質問して分からないところを解決するようにしました。

質問に行った時、数学はI先生（授業担当ではなかったけれど）、理科（物理）はK先生（授業担当ではなかったけれど）がとても優しく、丁寧に教えてくれました。数学の文章問題が苦手で、テストの点数も70点台に下がってしまって困っていたのですが、I先生に教えていただいた後のテストでは90点台を取ることができました。職員室を訪ねると、授業担当の先生だけではなく、他にも親切に教えてくださる先生がいてとても助かりました。

クラスの友人たちは学習に対する意欲が高く、一緒に頑張ることができました。問題を出し合ったり、先生の所へ一緒に質問に行ったり、テスト期間は声を掛け合って自習室に行ったりしました。自習室は、朝は利用者が少なめで、すいているのでおすすめです。

苦手意識のあった英語は、少しずつ得意になってきました。テスト前はテキストを3回通りノートに書き直し、2週間でノート1冊を使い切りました。春休みもノートに毎日単語練習をして、復習を心がけました。

部活動が忙しい時期もあるので、勉強時間を確保するために工夫しています。私はバス通学で、片道20分位です。バスの中でも集中して暗記などを行っています。すきま時間を活用することも上手になったと思います。

